

# 『安心して暮らせる済美』の 実現に向けて

## 済美地区まちづくり委員会の取り組み

済美地区の福祉活動計画は『八頭町地域福祉計画』の基本理念にそって、「いつまでも安心して暮らせる済美をつくろう」と、次の二つに重点をおいて活動しています。

- ①災害時でも助け合える地域づくり
- ②生きがいを持ちながら暮らせる地域づくり

これらを実現するために次のような活動をしています。

毎年、集落別の『福祉・防災マップ』を作成し、全戸配布します。

カフェ『憩や』を毎週水曜日に開催しています。ここは、だれでも好きな時に気兼ねなく出入りし、時には地区外からのお客様もあります。第3・4木曜日は、水口・塩上へ出張し、ゲームや農作業話をして午後のひと時を楽しんで過ごしています。

毎月第2・4月曜日は先生の指導で『わいわい体操教室』をしています。体操専用の手すりやマットを利用して体力づくりに励んでいます。先生も一人一人の体調に合わせた適



『わいわい体操教室』手すりに掴まって1・2・3

切な声掛けで、私たちのやる気を引き出してください楽しくやっています。更に、4月から毎週木曜日には、少人数ですが『いきいき高齢者体操教室』をDVDを観ながらやっています。

毎年5月と11月にはNTT西日本・八頭町・八頭中央森林組合との共催による「とっとり共生の森」事



済美地区の防災・福祉マップづくり

業に私たち地域住民も協賛し、竹林整備をしています。百人余りの皆さんが作業で汗を流され、昼食は地区公民館の大広間に集まり、地域の女性による、筍や山菜を使った料理のおもてなしで、くつろいだ交流の時間を共有しています。

また、7月には老人クラブと共催で施設周辺の清掃や草刈りをした後、グラウンドゴルフや恒例のカレー会食を楽しんでいます。委員会製作の燻製器によるジビエ料理のサブライズもあります。

3月には地区公民館との共催で『子ども交流事業』を行います。このほか、昨年度は悪質商法対策、

マイナンバー制度、熱中症予防教室や瀬川医院院長による糖尿病予防教室などをしました。  
今後、住民の皆さんと共に『安心して暮らせる済美』の実現に向けて日々がんばっていきます。  
(済美地区集落支援員 山本逸子)



『とっとり共生の森事業』でのおもてなし

### ほっとニュース

昨年、『憩や』のポストに巣作りをしていた小鳥が今年も卵を2個産みました。昨年は珍しさのあまり、巣に手を入れてしまいダメにしましたが、今年は大切に見守ったので元気に巣立ちました。